

檜原村

焼酎製造施設を整備

松本で実施設計

檜原村は、じゃがいも焼酎など製造事業で製造施設を整備するため、

実施設計を松本設計ホールディングス（国立市）に委託した。納期は2020年3月19日。

村おこし事業の一環として現在、村外の製造業者に委託して製造しているじゃがいも焼酎とミネラルウォーターについて、村内に製造施設を整備して製造・販売するこ

とで地域の活性化を図る考え。

施設には、じゃがいも焼酎製造機能（原材料倉庫、処理室、仕込み室、瓶詰め室など）、見学機能（研修室、見学通路）、保管機能（製品倉庫）、研究・開発・加工機能（調理室、作業室）、物販・休憩機能（売店、トイレなど）、事務・管理機能（事務室、更衣室など）を盛り込む。施設面

積は約440平方メートル、概算の整備費は約1億7

500万円。

建設候補地は小沢地区の敷地面積1676平方メートル。整備に当たっては、建設地が国立公園内に位置することから自然景観との調和に配慮し、前面道路を視点場として山の

稜線（りょうせん）や樹木からできるスカイラインを人工物で切らないように建物をセットバックする。

20年度の工事着手、21年度の施設開業を予定している。